

間違いが多い漢字

今やパソコンや携帯を使う機会が多く、実際に文字を書く機会はかなり減ったように思います。使わなくなってしまうと忘れてしまったり、書けなくなってしまうことは誰しも経験したことがあるのではないのでしょうか。

今回はそんな書き間違いやすい漢字や、読み間違いやすい漢字だと言われている文字をご紹介します。

皆さんはいくつ答えられますか？

総務課 橋本 純子



■漢字の読みを答えて下さい■

問題① 貼付 問題③ 徐に 問題⑤ 依存心
問題② 代替 問題④ 礼賛

■答え■

- ①ちょうふ
- ②だいたい
- ③おもむろ
- ④らいさん
- ⑤いそんしん

では、次の漢字はどこが間違えているのでしょうか？

■間違えている漢字を正しい漢字に直してください■

問題① 合槌を打つ 問題④ 肝に命じる 問題⑦ 長きに渡る
問題② 上げ足をとる 問題⑤ 完璧
問題③ 遅れを取る 問題⑥ 一同に会する

■答え■

①相槌を打つ

人の話の調子に合わせて受け答えをする時などに用いられます。
鍛冶屋の師匠と弟子が交互に槌を打つ姿を“相槌”と言われ、相手との呼吸を合わせて仕事をする様子からこの表現になったようです。

②揚げ足をとる

「揚げ足」とは相撲や柔道などで相手が技を掛けようと挙げた足を意味します。
揚げ足をとって相手を倒すことから転じて、人の失敗や間違いを取り上げてからかったり、皮肉を言ったりする言葉となったようです。

③後れを取る

意味は先を越される、負けるということです。後からついていく、取り残されるというときに用いられます。「遅れ」は“時間”を指し、決まった時間などに遅れるという時に使われ、「後れ」は“物事”を指しますので、勉強や仕事の進捗などを表現する場合に使われます。

④肝に銘じる

肝とは肝臓のことで、銘じるという言葉は刻み込むという意味があります。
命じると間違えやすいのですが、“肝に命じる”とすると「肝臓に命令する」ということになるので、注意したいところです。

⑤完璧

意味は欠点が全くないことです。現在使われているものは中国の故事に由来します。
「璧」は輪の形をした平らな宝玉のことで、「完璧」は“傷のない(完全な)玉”が本来の意味なのだそうです。

⑥一堂に会する

目的を持って同じ場所に集まるという意味があります。「堂」という文字が場所を表しています。

⑦長きに亘る

「渡る」は場所の移動を、「亘る」は時間や期間を表す言葉なので「亘る」が正解です。

いかがだったでしょうか？ 私は漢字どこかカタカナまでも読み間違えることが多く、ゆっくりと落ち着いて見てみると「あれ？違った!!」と思うことが多々あります。たまには実際に漢字を書き、頭をフル回転させて脳内活性化を心掛けたいと思います。

トイレの豆知識

ホームガス課 森本 英幸

①便器には、なぜ白が使われていることが多い

清潔感が感じられる白系統は、便器のカラーの一番人気です。近年はさまざまなカラーを使った便器も増えていますが、やはりベーシックな便器の色といえば「白」。白系統が使用されることが多い理由としては、・購入者が好む色をリサーチした結果、「どんなトイレや家にも合うから」ということで、白系統(パステル系含めて)を選ぶことが多いから・病院や介護施設などでは、患者さんや施設入居者の健康管理のため、看護師や介助者が便をチェックすることがあるので、白い便器の方が、健康状態がわかりやすいからなどが挙げられます。

②男性が尿ハネを防ぐ最適な放尿体勢

男性が洋式便所でおしっこをする時、自分の想像以上に広範囲におしっこが飛び散っているという。下手すると、自分の背丈ほども高い場所の壁にまで飛んでいる。この汚い飛沫を可能な限り防ぐにはどうしたらいいのだろうか？

おしっこの水流や便器に当たった時の飛び散りを、流体力学を使って研究した実験がある。流体力学には「プラトー・レイリー不安定性」という法則があり、それによるとおしっこ発射から12センチ以内に尿をぶつければ尿ハネは起きないという事実が判明した。12センチ！ 洋式便所で立ったまま、12センチ以内の間隔でおしっこをするには、便器の中に腰ごと入れないと不可能だろう。

結局のところ、科学的な検証の結果は座って小便をするのが一番ハネないという、当たり前の結論にたどり着いた。

しかしど～しても立ったままおしっこがしたいという、昔気質の殿方もいるだろう。立ったまま用を足す場合に、一番飛び散る量が少なくなる体勢を紹介しよう。それは洋式便所を両足で挟む様に立ち、ほぼ垂直の角度でおしっこを便器に発射するというもの。この体制でおしっこをすれば、少しは飛び散るものの、その量を最小に抑えることが出来るだろう。

③絶対にフタをしてから便を流さなければいけない理由

NHKの「ためしてガッテン」で紹介されていたのだが、大便を流すときの水流によって便に付着しているウィルスや細菌が空気中にまき散らされているというのだ。うんこを流すとき、トイレの密室にうんこ菌が蔓延するのである！

これによって、ノロウィルスなどによる食中毒の2次感染が引き起こされる可能性があるというのだ。食中毒患者が用を足した直後にトイレに入ると、便の中に付着していたウィルスや細菌が空気中に存在していて、それを吸う事で2次感染の可能性があるというわけ。もっとも嫌な感染経路だ。空気中にまき散らされた細菌は、数十分後には鎮静化する。

しかし、トイレ中に食中毒菌がまき散らされるなんて、考えただけでおぞましい。この恐るべき事態を未然に防ぐには、フタをしてから流すことが大事。例えば食中毒じゃなかったとしても、自分の便から飛び散った細菌やウィルスを吸い込むなんて、気持ちいいものじゃない。

以上、トイレの豆知識でした。

